

ELMO

CVAS / CVAS 周辺機器

RS - 232C 出力
I / F ボード

IS - 2322

取扱説明書

安全上のご注意

安全にお使いいただくために - 必ずお守りください

この「取扱説明書」および製品（本機）への表示では、本機を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

ご使用前によく読んで大切に保管してください。

次の表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態や故障状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙などが出なくなるの確認して、販売店に修理をご依頼ください。



注意



プラグを抜け

万一、機器の内部に水などがいった場合は、まず外部からの入力を抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

プラグを抜け



万一、異物が機器の内部に入った場合は、まず外部からの入力を抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。（特にお子様のいる環境ではご注意ください。）

プラグを抜け



万一、機器を落したり、キャビネットなどを破損した場合は、外部入力を抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

プラグを抜け



8. 動作状況モニタについて

動作状況モニタ（橙LED）をIF-5000にマウントした状態で見上から、、、として以下の意味を表しています。

No.	表示内容	状態
	データ受信	通常 消灯 IF-5000よりデータ受信時100ms 点灯
	データ送信	通常 消灯 上位ボード又はターゲットよりアンサー返信時100ms 点灯
	データ通信	入出力チャンネルが受信状態ならば 点灯
	データ通信	入出力チャンネルが送信状態ならば 点灯

本体リセット作動時 ~ まで順番に1回ずつ点灯。

9. 入出力コネクタ

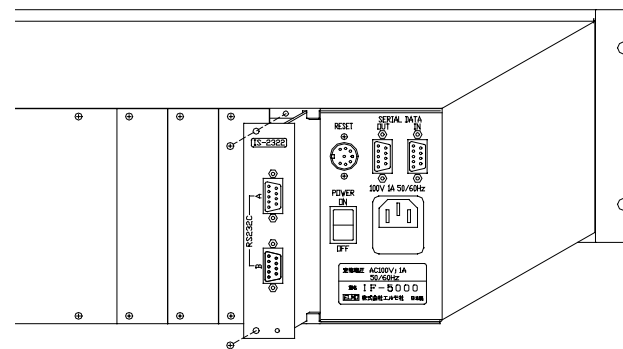
入出力のDsub 9P ピンアサインは以下のようになります。

No		No		No	
1	未使用	4	未使用	7	未使用
2	RXD (入力)	5	GND	8	未使用
3	TXD (出力)	6	未使用	9	未使用

使用しないピンには何も接続しないでください、誤動作の原因になります。

10. 接続方法

IF-5000にマウントする際以下の手順に従って接続してください。尚、モードスイッチ、IDスイッチの設定は、IF-5000にマウントする前に行ってください。



IF-5000のボード挿入スロットの右側から順にブラנקパネルのネジを外し、I/Fボードを切り込みに沿って挿入してください。ブラנקパネルの止めネジまたは、付属ネジに沿って挿入してください。

・ボードの挿入はすべての機器の電源を切ってから行ってください。

- 1) モードスイッチの設定は電源投入時及びリセット時に有効になります。
- 2) ターゲットの終了コードが無しの場合No. 3, 4スイッチはOFFに設定してください。
- 3) No. 1スイッチは必ずOFFで使用してくださいONで使用されると誤動作する事が有ります。
- 4) No. 2スイッチは必ずONで使用してください。
- 5) 工場出荷時の終了コードは“CR”に設定してあります。

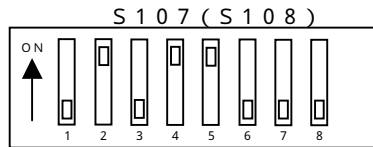
7. 通信設定ディップスイッチの設定

E I A R S - 2 3 2 入出力の通信設定をAポートはAポート用通信設定ディップスイッチ (S 1 0 7) にて、BポートはBポート用通信設定ディップスイッチ (S 1 0 8) にて設定が可能です。

No.	設定項目	ON	OFF
	ボーレート	下表を参照	
	データビット長	8ビット	7ビット
	ストップビット	1ビット	2ビット
	パリティ	有り	無し
		偶数	奇数

ボーレートの設定は以下のようになります。

No.	ボーレート (b p s)					
	3 8 4 0 0	1 9 2 0 0	9 6 0 0	4 8 0 0	2 4 0 0	1 2 0 0
	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON
	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF
	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON



(工場出荷時の設定)

注意

それぞれの通信設定ディップスイッチの上部にあるS 1 0 5 及びS 1 0 6 は終了コード設定用のディップスイッチになります、通常は工場出荷時のままでご利用願います。

終了コードを設定する事がある場合は取り扱い販売店までご連絡ください。

警告

機器内部に水が入ったりしないようにご注意ください。
火災・感電の原因となります。
雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。

禁止



機器を改造しないでください。
火災・感電の原因となります。

分解禁止



設置作業時以外は、機器の、裏ぶた、キャビネット、カバーは、外さないでください。
内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。

分解禁止



風呂場では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

禁止



雷が鳴ったら、本体・接続ケーブルなどには触れないでください。
感電の原因となります。

接続禁止



注意

湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

禁止



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所に設置しないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

禁止



移動させる場合は、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外したことを確認の上、行ってください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

ラゲを扱



⚠ 注意

お手入れの際は、安全のため外部入力を抜いて行ってください。
感電の原因となることがあります。

タグ
を剥がす



機器を長時間、ご使用にならないときは、安全のために外部入力を抜いてください。

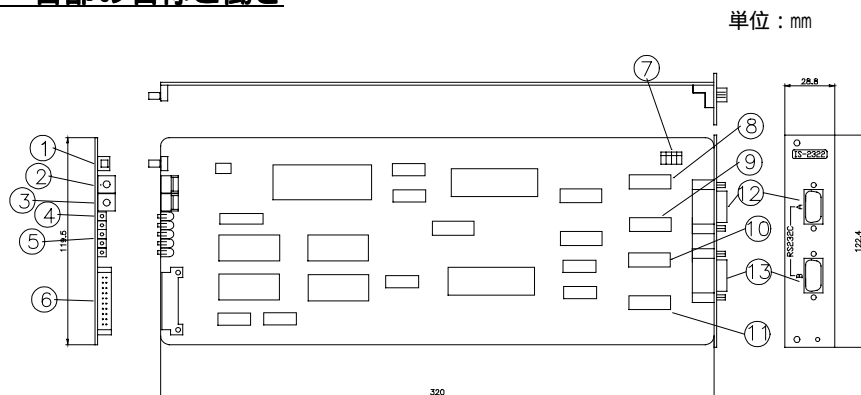
タグ
を剥がす



1. 概要

本製品 IS - 2322 は、シリアル I / F ボードホルダー IF - 5000 専用のシリアル I / F ボードで、IF - 5000 にマウントして使用します。
シリアル信号を受信して、受信データの内容を EIA RS - 232C シリアルデータの形で出力します。

2. 各部の名称と動き



単位: mm

リセットスイッチ

IDスイッチ (上位)

IDスイッチ (下位)

電源インジケータ (緑)

動作状況モニタ LED x 4 (橙)

本体接続コネクタ (20P 角型コネクタ)

モード設定用ディップスイッチ

Aポート用終了コード設定スイッチ

Aポート用通信設定ディップスイッチ

Bポート用終了コード設定スイッチ

Bポート用通信設定ディップスイッチ

Aポート出力用 Dsub 9P (オス)

Bポート出力用 Dsub 9P (オス)

スイッチを押すとリセットされます。

ID を決定します。(0 ~ F までの 16 通り)

ID を設定します。(0 ~ F までの 16 通り)

電源が供給されている時、点灯します。

I / F ボードの動作状況を表示します。

IF - 5000 のマザーボードとの接続に使用します。

IS - 2322 のモードの設定に使用します。

工場出荷時のままにしてください。

Aポート入出力の設定をします。

工場出荷時のままにしてください。

Bポート入出力の設定をします。

受信データの内容を RS - 232C で出力します。

受信データの内容を RS - 232C で出力します。

3. 仕様

電源 DC 5V (IF - 5000 よりマザーボードにて供給)

CPU 8bit マイクロプロセッサ

周波数 12.2 MHz

消費電流 負荷時 30 mA

無負荷時 18 mA

通信方式

(I / F ボード間)

ボーレート: 9600 bps

データビット長: 8ビット

ストップビット: 1ビット

パリティ: NONE

通信方式

(RS - 232C 出力)

通信条件は各チャンネル毎に通信設定スイッチにて設定可能

2ch EIA RS - 232C 準拠入出力

出力形式

ID 選択

外形寸法

質量

動作温度

保存温度

コネクタ

表示

付属品

256通り (IDスイッチにて設定可能)

28.8 mm (幅) x 122.4 mm (高) x 320 mm (奥行)

約 200 g

0 ~ 40 (但し結露しない事)

20 ~ 60 (但し結露しない事)

37P Dsub 37 (オス) x 1 フォトカプラ出力用

20P 角型コネクタ (オス) x 1 IF - 5000 との通信用

電源インジゲータ (緑) x 1

動作状況モニター (橙) x 4

ネジ (クロ) x 2

Dsub 9P コネクタ (メス) x 2

Dsub 9P シェル x 2

取扱説明書 x 1

仕様及び外観等は、改良の為予告無く変更する事が有りますのでご了承ください。

4. リセットスイッチ

リセットスイッチを押す事によって当 I / F ボードをリセットする事ができます。

IS - 2322 のリセットが作動した場合、動作状況モニタの LED が順次点灯します。

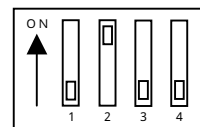
5. ID について

本機には ID が上位 ID スwitch と下位 ID スwitch の 2 個ついています (工場出荷時は "00")。それぞれの ID スwitch を回すことで 256 通りの設定が可能です。

ID スwitch の設定は電源投入時及び、リセット時に有効になります。

6. モード設定

I / F の動作モードを設定します。スイッチの機能は下表の通りです。尚、本スイッチは特に必要の無い場合以外は触らずに、出荷時の設定で使用してください。



(工場出荷時の設定)

No.	ON	OFF
1 (未定義)		
2 (ボーレート)	9600bps	
3 (Ach 終了コード)	有り 5	無し
4 (Bch 終了コード)	有り 5	無し

1) モードスイッチの設定は電源投入時及びリセット時に有効になります。

2) ターゲットの終了コードが無しの場合 No. 3, 4 スwitch は OFF に設定してください。

3) No. 1 スwitch は必ず OFF で使用してください ON で使用されると誤動作する事が有ります。

4) No. 2 スwitch は必ず ON で使用してください。

5) 工場出荷時の終了コードは "CR" に設定してあります。